

帯状疱疹・水痘・ヘルペス標準入院診療計画書

様

経過 日付	入院日 月 日	2~7日目 月 日	退院日 月 日
治療・処置	抗ウイルス剤の点滴朝・昼・夕3回行います。(入院日は2回) 鎮痛剤の内服、坐薬。 軟膏処置、朝8:30頃より回診に伺います。 シャワーに入れる方は早めに入ってください。		必要に応じて内服薬を処方します。
検査	入院時採血・検尿。 ヘルペス抗体価を調べます。	* 入院中必要に応じて検査します。	
薬剤	現在皮膚科以外で内服しているお薬があればお知らせ下さい。		
観察 (一般状態)	1日3回(7時、14時、19時頃)看護師がお部屋に伺います。	適宜、血圧・体温・脈拍・疼痛・頭痛・吐き気などを観察します。	→
活動 行動 排泄 清潔	行動に制限はありません。 ⇒ただし医師の判断で安静が必要である場合を除きます。蒸しタオルで体を拭きます。 * 水痘の場合は感染防止のため行動制限あります。	水疱が乾燥すればシャワーに入れます。 看護師にご相談ください。	
食事	常食または特別食		→
説明	入院オリエンテーション 薬剤師による薬の説明	当病棟に薬剤師がいますので、薬に関する質問は何でも気軽にご相談ください。	退院後の日常生活、処置方法、次回受診日等について説明します。

※上記の如く治療を進める予定です。患者様の状態により計画が変更になる場合があります。疑問な箇所は、医師・看護師にご相談ください。

大垣市民病院 皮膚科

主治医 _____
 担当看護師 _____

上記の説明を受けました。
 月 日 _____
 氏名 _____